安全職場と豊かな生活を

炭鉱労働者の実態をみてくれ

―石鉱審委員に要請―

さる十一月二十日、石炭鉱業審議会の委員が来山し、三池労組をはじめ各労組、会社から事情説明と要請が行なわれました。

三池労組では、要請書を提出し、年々採掘現場が深部・奥部化されるなかでの職場環境や労働条件のきびしさを説明しました。

そのなかで、高温問題、保安問題、賃金問題、遺族・CO被災者問題、福利厚生などの改善について訴えました。

なおそのさい、賃金と生活の実態の一例として、この頁下段の資料を提出しましたが、参考のため収載いたします。

期末手当配分で 会社案を強行

下期の期末手当は、一面所報のように不満足ではありましたが、四十三万三千円で妥結しました。

三池労組では、配分交渉に当って、期末手当は赤字補てんであり生活給を重視すること。現状では収入の格差がますます開いていくとして、生活給となる属人部分七十五パーセント、所得給部分二十五パーセントという考え方から、

①本人給（一律）
二五九、八〇〇円（六〇％）
②家族給（人当り）
六、〇〇〇円（一・五％）
③勤続給（一年につき）
三、三〇〇円（一二・九％）
④所得給
右の残余額（二四・六％）

を要求しました。これに対して会社は、家族手当と勤続給の若干の引き上げを提案。交渉は対立のまま会社提案の強行となりました。

期末手当配分

①本人給（一律）
一八〇、二七六円（四一・七一％）
②家族給（人当り）
六、〇〇〇円（一・五五％）
③勤続給（一年につき）
三、〇〇〇円（一一・七二％）
④所得給
〇・一三七八二（四四・〇二％）

港務所は妥結額四十三万三千円で同額妥結。配分方法はほぼ前年通り。（省略）

支給日は、港務所が十二月五日、鉱業所は六日。午前八時から午後五時までです。

なお、三作は三十三万五千円で妥結しました。

炭労保安調査団が 四日・五日三池へ

北炭夕張新炭鉱のガス突出による大惨事の発生、加えてその後も頻発する災害に対処するために、炭労では北海道、九州の全支部を対象として保安調査団を派遣します。今回の調査団の主な目的は、①深部開発にともなう重大災害の予防対策、とくにガス突出の予知・予防体制と防災体制の現状把握と今後の問題点を明らかにすること。②頻発災害の発生状況と防止対策の現状把握と問題点の集約、などです。

三池には大江事務局次長を団長に、十二月四日三川鉱、五日四山鉱に入坑、点検調査を実施します。

6・11 三川鉱落盤

現場係員など送検か

去る六月十一日三川鉱で起きた落盤事故によって、吉田哲郎さんはじめ六人の労働者の命を奪われた記憶は、いまだになまなましく私たちの胸に刻みつけられています。

この災害の原因究明が行なわれているのとは別に、県警と大牟田署は刑事責任を調べていましたが、新聞各紙の伝えるところによると、十一月十九日現場責任者二人を任意出頭で取り調べ、三人を（一人はすでに死亡）近く送検する見通しだといわれます。

これは、これまでの会社責任者や現場作業員からの事情聴取から危険性を知りながら安全対策を怠った作業ミスが原因とみられ、業務上過失致死の疑いで調べているものです。

三池労組としては、近く監督局のそのごの原因究明などの経過をただし、対応していくことにしています。

期末手当への声

〔四山の坑外 三川の坑外〕で拾う

○…またまたやってきた、ボーナスのシーズン。わが職場の声はどうか？ 一つひとつをひろってみると……。

×

○…ウン？ ボーナスの使いみち、全然考えるひまもなか。わずか手取り三十万ちょっとしかもらわんとに、考えとらん。

○…車の借金、その他もろもろで、手に残っとはわずかの金でしかなか。

○…妥結額のしこ手取りがあったら、ほんに良かバッテン。坑外のもんの手取りじゃ、たかが知れとるもんの。

○…四十五万と五十万の要求の仕方がわからん。ボーナス要求ぐらい統一すると良かバッテンな。

○…最低。手取り四十万は欲しか。そうすると少しは良くなるとバッテン。

○…ウンニャ、やっぱし五十万は絶対に要るばん。

○…炭鉱は危険作業じゃけん、ボーナスぐらい、よそよかもっともらって良かと思うバッテン。

○…坑内は他産業と比較しているけん、坑外の賃金、ボーナスは他とくらべて低いのではないか。

あくまでも坑外を基準にして考え坑内の人たちについてはプラスアルファーを付けてやるのが当り前ではないか。

×

以上が坑外で働く労働者の声です。毎年毎年同じ言葉がくり返しかえってきます。今年こそはもらって本当に良かった、という言葉が出ないものですかネェー。

（この項 椛島・記）

…………

○…炭労は五十万円、新労（全炭鉱）は四十五万円の要求。額が違うのはおかしいな。

○…深夜の妥結は困ったもんだ。

○…額はやっぱり低か。せめて四十五万円と思うとったが……。

○…地下労働にふさわしい労働条件というが、このままではむつかしい。どうたたかうかを出してほしい。

○…幹部だけのとりくみではだめだ。

○…第七次政策が答申されたはじめだから、ストで頑張ってほしかった。

○…賃金、期末など新労組員も不満が多い。一緒にやることはできないか。

（この項 森・記）

なかま

二十五分会（港務） 木下 章さん

▼…昭和二年四月十日生れ。博多生れの熊本育ち。多感な少年時代を大牟田で過ごし、旧制三池中学を経て、昭和十五年に東京の中学校へ入学。

戦争がはげしくなってきたので、勉学もできなくなり中退。昭和十九年に軍需省地下資源調査所に入所したものの、十カ月ほどで終戦を迎え大牟田に。

昭和二十四年九月一日、港務所に入社。貯炭係を皮切りに港機電、港駅、機電を経て現在の荷役課、二十八番線の石炭篩分（ふるいわけ）に。

▼…来年の花見ごろに定年を迎える木下さんには、どうしても忘れることのできないものが二つある。それは昭和二十年四月二十四日の東京空襲の際、羽田空港付近で被災され、家族全員命からがら逃げたことと、「三池闘争」とはっきりいわれた。

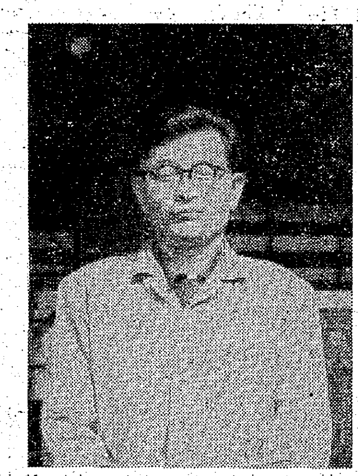
また昭和五十二年、CO裁判闘争の一環としての羊かん販売で関東三県（東京、千葉、山梨）をまわり、三池に対する理解と協力の深さを身体に感じたことも、心に残る思い出として暖く包んでいる。

▼…趣味は、とおたずねしたら「歴史、読書、旅」とのこと。また、演歌の八代亜紀のファンだそうで、家族は奥さんと子供さんが三人。お孫さんが一人いられるとのことでした。

温和な人柄で、謙虚な態度で接せられたのが印象的だった。今後とも健康に留意されて過ごされるように、とそんな思いをもちながら辞したのでした。

×

（この項、江口忠信・記）



住所は大牟田市新港町6番地、2区の2棟。子どもたちは成長し、今は妻のみち子さんと2人住まい。

三池炭鉱の賃金実態（10月分）

氏名	年齢	勤続年数	扶養家族数	職種	出勤日数（有給休暇）	収入：稼動賃金 有給、その他計	収入：残業（時間）	収入：残業賃金	収入：家族手当	収入：合計	差引き：定額控除（その他）	差引き：貸付金差引き	手取額
A	53	33.8	3	坑外特務工	24日（1）	157,685円	無		11,645円	169,330円	21,030円	34,300円	114,000円
B	41	22.0	2	坑外仕上工	24	140,620	26.5	26,740円	9,145	176,505	35,805	35,700	105,000
C	48	32.0	2	保安監督補佐員	22（2）	183,990	8.5	7,629	9,145	200,764	60,564	10,700	129,500
D	47	30.0	3	坑内仕繰工	22	148,444	11.5	9,327	11,645	169,416	33,056	29,860	106,500